

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 18 年 11 月 9 日 (2006.11.9)

【公開番号】特開 2001-101853 (P2001-101853A)  
 【公開日】平成 13 年 4 月 13 日 (2001.4.13)  
 【出願番号】特願 平 11-275495  
 【国際特許分類】

**G 1 1 B 33/12 (2006.01)**

**G 1 1 B 25/04 (2006.01)**

【F I】

G 1 1 B 33/12 3 0 1 Z

G 1 1 B 33/12 3 0 6 Z

G 1 1 B 25/04 1 0 1 Y

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 9 月 26 日 (2006.9.26)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 台盤に垂直な出力軸によってディスクを回転駆動するスピンドルモータと、ヘッドユニットの記録再生ヘッドを前記スピンドルモータの出力軸に平行な回転位置決め軸のまわりに回転位置決めする回転位置決め制御装置と、前記回転位置決め軸に平行に配設された直動ガイドと、前記回転位置決め制御装置を前記直動ガイドに沿って往復移動自在に支持する支持手段を有する情報記録再生装置。

【請求項 2】 スピンドルモータを搭載する移動ステージと、該移動ステージを回転位置決め軸に対して接近離間させるためのステージ駆動手段が設けられていることを特徴とする請求項 1 記載の情報記録再生装置。

【請求項 3】 台盤に垂直な出力軸によってディスクを回転駆動するスピンドルモータと、ヘッドユニットの記録再生ヘッドを前記スピンドルモータの出力軸に平行な回転位置決め軸のまわりに回転位置決めする回転位置決め制御装置と、前記回転位置決め軸を含む所定の平面に垂直に配設された水平枢軸と、前記回転位置決め制御装置を前記水平枢軸のまわりに枢動自在に支持する支持手段を有する情報記録再生装置。

【請求項 4】 スピンドルモータを搭載する移動ステージと、該移動ステージを回転位置決め軸に対して接近離間させるためのステージ駆動手段が設けられていることを特徴とする請求項 3 記載の情報記録再生装置。

【請求項 5】 台盤に垂直な出力軸によってディスクを回転駆動するスピンドルモータと、ヘッドユニットの記録再生ヘッドを前記スピンドルモータの出力軸に平行な回転位置決め軸のまわりに回転位置決めする回転位置決め制御装置と、前記回転位置決め軸に平行に配設された垂直枢軸と、前記回転位置決め制御装置を前記垂直枢軸のまわりに枢動自在に支持する支持手段を有する情報記録再生装置。

【請求項 6】 スピンドルモータを搭載する移動ステージと、該移動ステージを回転位置決め軸に対して接近離間させるためのステージ駆動手段が設けられていることを特徴とする請求項 5 記載の情報記録再生装置。

【請求項 7】 台盤に垂直な出力軸によってディスクを回転駆動するスピンドルモータと、ヘッドユニットの記録再生ヘッドを前記スピンドルモータの出力軸に平行な回転位置決め軸のまわりに回転位置決めする回転位置決め制御装置と、前記スピンドルモータを

搭載する移動ステージと、案内手段に沿って前記移動ステージを前記回転位置決め軸に対して接近離間させるためのステージ駆動手段と、前記移動ステージを前記案内手段上の任意の位置に固定するための可動ストッパを有する情報記録再生装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明の情報記録再生装置は、台盤に垂直な出力軸によってディスクを回転駆動するスピンドルモータと、ヘッドユニットの記録再生ヘッドを前記スピンドルモータの出力軸に平行な回転位置決め軸のまわりに回転位置決めする回転位置決め制御装置と、前記回転位置決め軸に平行に配設された直動ガイドと、前記回転位置決め制御装置を前記直動ガイドに沿って往復移動自在に支持する支持手段を有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、台盤に垂直な出力軸によってディスクを回転駆動するスピンドルモータと、ヘッドユニットの記録再生ヘッドを前記スピンドルモータの出力軸に平行な回転位置決め軸のまわりに回転位置決めする回転位置決め制御装置と、前記回転位置決め軸を含む所定の平面に垂直に配設された水平枢軸と、前記回転位置決め制御装置を前記水平枢軸のまわりに枢動自在に支持する支持手段を有する情報記録再生装置でもよい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、台盤に垂直な出力軸によってディスクを回転駆動するスピンドルモータと、ヘッドユニットの記録再生ヘッドを前記スピンドルモータの出力軸に平行な回転位置決め軸のまわりに回転位置決めする回転位置決め制御装置と、前記回転位置決め軸に平行に配設された垂直枢軸と、前記回転位置決め制御装置を前記垂直枢軸のまわりに枢動自在に支持する支持手段を有する情報記録再生装置でもよい。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、台盤に垂直な出力軸によってディスクを回転駆動するスピンドルモータと、ヘッドユニットの記録再生ヘッドを前記スピンドルモータの出力軸に平行な回転位置決め軸のまわりに回転位置決めする回転位置決め制御装置と、前記スピンドルモータを搭載する移動ステージと、案内手段に沿って前記移動ステージを前記回転位置決め軸に対して接近離間させるためのステージ駆動手段と、前記移動ステージを前記案内手段上の任意の位置に固定するための可動ストッパを有する情報記録再生装置でもよい。